

◎海外トレッキングに挑戦してみよう

日本の山に慣れてきたら、海外のトレッキングに出かけてみたらどうだろう。海外と言う事で、二の足を踏む人も多いだろうが、まずそのスケールの違いに驚く。雪を戴いて天空高く聳える雄大な山容を一度は見て欲しい。更に異文化に触れて、世界への視野を大きく広げて欲しい。

○トレッキング(英語:trekking)は、山歩きのこと。登頂を目指すことを主な目的としている登山に対し、トレッキングは特に山頂にはこだわらず、山の中を歩くことを目的としている言葉。ただし、結果的に行動の過程で、山頂を通過することもある。そのため、特別な装備であるピッケルやアイゼンを装着せずに、雄大な風景を眺めながら歩くコースがご設定されている。その主な所を紹介しよう。

A.ヒマラヤトレッキング

一般的にはネパールヒマラヤトレッキングが有名で、世界の高峰を眺望するツアーが人気である。

①カラパタール

最終的には標高5545mまで登り、正面にエベレストを眺められるコースである。有名なエベレスト街道をエベレスト登山のベースキャンプ付近まで進んでカラパタールに至る。

日程は20日程であるが、退職した中高年が主流である。ガイドが高山病に対するケア(高所順応)をしてくれるので、素人でも安心である。結構レピーター客が多く、ヒマラヤトレッキングには常連客が多い様だ。季節的には乾季である10月前後がベターであろう。しかし花を楽しむなら雨季に当たる6月位であろう。



カラパタールから見たエベレスト

②他

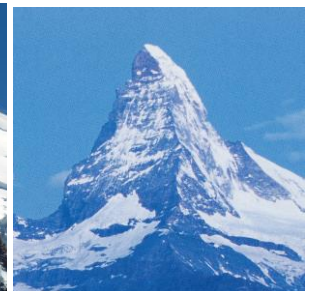
*ヒマラヤトレッキングでは他に、同じくエベレストを巡るゴージョの旅アンナプルナ山群やダウラギリ山群を巡るものなど各旅行会社からいろんなルートが提案されているので一度検討してみたいはどうか。いずれにしても、雪を戴いた迫力ある山々を見ながらのトレッキングは一生の思い出になる事は間違いない。カラパタールにしても基本的に雪は無いのでアイゼン、ピッケル等の特別な装備は必要なく、トレッキングシューズで歩く事が出来る。

B.ヨーロッパアルプス

ヨーロッパアルプスは各国にまたがり、交通機関も発達しており、真近にモンブラン、マッターホルン、アイガー等本場のアルプスを眺める事ができ、又それを見ながら草原のトレッキングを楽しめる事が最大の特徴である。ヨーロッパ側からスイス側からイタリア側から等数多くのツアーが企画されており、自分のレベルに応じて楽しめる。又、雪山の訓練をすれば右ようなアルプスにも登山できる。勿論ガイド付きであるが、ネパールヒマラヤなどにくらべれば日数的にも短くてすむ。



モンブラン山群

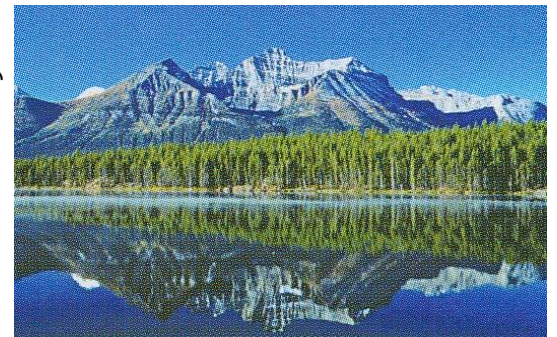


マッターホルン

まずは山を見ながらのトレッキングをお勧めしたい。

C.カナディアンロッキー

カナディアンロッキーの魅力は何と言っても広大な山岳地帯と湖沼群であろう。湖に映る雪を戴いた峻峰はここでしか味わえない素晴らしい景観を提供してくれる。ここでは移動に車の利用が多い。ロッキー山脈は長大な山脈を形成しており、場所により違った景観が楽しめると思う。周辺は自然公園であり、野生の動物等を見ながらのトレッキングも楽しめるのではないだろうか。ついでにナイアガラ等の一般 観光スポットへの立ち寄りも魅了であろう。



山と湖沼が美しいカナディアンロッキー

D.その他

・ニュージーランド

ここもツアー等で良く紹介される国である。比較的ルートも整備されており訪れるトレッキング客も多いと言われている。有名なのがミルフォード近隣でルートも良く整備されているようである。有名なマウントクックを眺望できるツアーも人気が高いようである。

・インドネパール

インドもヒマラヤに接しており、素晴らしい景観を満喫できる。ただここでのトレッキングはジープを移動の手段に使う為、でこぼこ道の乗車に耐えなければならない。



インドネパールのジープトレッキング

・その他

これからは南米アンデスも注目されてくると思う。個人としてはパタゴニア・アンデス地方が魅力で一度は訪れて、素晴らしい雪と氷の景観を眺めてみたい。



ニュージーランドミルフォード